



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 三和ホールディングス株式会社  
 コード番号 5929 URL <http://www.sanwa-hldgs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高山 俊隆  
 (氏名) 森 健

TEL 03-3346-3019

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	55,556	11.1	△658	—	△691	—	△1,487	—
25年3月期第1四半期	49,994	7.6	△668	—	△762	—	△667	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 2,868百万円 (103.9%) 25年3月期第1四半期 1,406百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△6.20	—
25年3月期第1四半期	△2.78	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	247,295	98,810	39.9
25年3月期	241,771	97,134	40.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 98,676百万円 25年3月期 97,011百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	132,000	9.9	3,900	19.1	3,700	13.8	900	△40.5	3.75
通期	299,700	12.7	16,500	16.4	16,100	15.1	8,200	14.2	34.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	257,920,497 株	25年3月期	257,920,497 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	18,141,663 株	25年3月期	18,134,664 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	239,781,789 株	25年3月期1Q	240,339,815 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の予測には、発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれており、実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、円安の進行と政府の経済政策や金融政策による期待感から個人消費の回復、株価の上昇が進み、住宅着工戸数や建設工事受注、公共工事などの指標も堅調に推移し、景気は着実に持ち直しの動きが見られました。海外(1月～3月)においては、米国経済は、政府支出が抑制され、非住宅用の民間建設投資が低調に推移しているものの、雇用情勢の改善や住宅市場が回復基調にあるなど緩やかに回復が続きました。欧州経済は、ユーロ圏全体で、金融危機の影響からマイナス成長が続き、失業率も更に上昇するなど、厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループでは、当期より長期経営ビジョン「三和グローバルビジョン2020」を掲げ、「第一次3ヵ年計画」をスタートさせました。国内においては、受注拡大を強力に推進し、更なる多品種化、収益性の向上に努めました。米国では、住宅市場回復に対応した新築市場向け製品の販売強化に注力するとともに、重要戦略である自動ドア事業の川下戦略、開閉機事業の強化に努めました。欧州では、厳しい市場環境下、生産拠点の合理化など生産性の向上、コスト削減の徹底に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、円安の影響もあり、前年同四半期比11.1%増の55,556百万円となりました。また、利益面では、増収効果や原価率の改善効果があった反面、先行投資的な販管費が増加したため、営業損失は、前年同四半期に比べ9百万円の改善にとどまり658百万円、経常損失は、前年同四半期に比べ70百万円改善し691百万円となりました。四半期純利益は、主に国内子会社におけるITシステム開発に伴うソフトウェア仮勘定(1,636百万円)を除却したことなどから前年同四半期に比べ819百万円悪化し1,487百万円の四半期純損失となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主にたな卸資産の増加により前連結会計年度末と比べ5,524百万円増加し247,295百万円となりました。また、負債は主に前受金の増加により前連結会計年度末と比べ3,848百万円増加し148,485百万円となりました。純資産については、利益剰余金が四半期純損失の計上と配当金の支払により減少しましたが、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定が増加したことにより前連結会計年度末と比べ1,675百万円増加し98,810百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.2ポイントの低下にとどまり39.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日に公表致しました平成26年3月期の連結業績予想を変更していません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

一部の連結子会社（在外子会社）において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,739	19,986
受取手形及び売掛金	63,820	53,865
有価証券	2,779	9,079
商品及び製品	7,950	8,660
仕掛品	18,338	25,703
原材料	11,881	13,255
その他	8,681	11,462
貸倒引当金	△1,334	△1,367
流動資産合計	133,856	140,645
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	15,523	16,115
土地	22,582	22,692
その他（純額）	12,312	13,173
有形固定資産合計	50,419	51,981
無形固定資産		
のれん	2,325	2,338
その他	14,718	13,768
無形固定資産合計	17,043	16,107
投資その他の資産		
投資有価証券	29,022	27,827
その他	11,898	11,206
貸倒引当金	△469	△472
投資その他の資産合計	40,451	38,561
固定資産合計	107,915	106,650
資産合計	241,771	247,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,397	35,630
短期借入金	8,591	9,240
1年内返済予定の長期借入金	3,362	7,416
未払法人税等	3,753	662
賞与引当金	2,955	4,440
役員賞与引当金	74	74
その他	22,712	27,230
流動負債合計	79,847	84,694
固定負債		
社債	34,400	34,400
長期借入金	14,445	13,008
退職給付引当金	9,439	9,702
役員退職慰労引当金	125	135
その他	6,377	6,544
固定負債合計	64,789	63,790
負債合計	144,636	148,485
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	38,413	38,413
資本剰余金	39,902	39,902
利益剰余金	30,975	28,288
自己株式	△9,833	△9,837
株主資本合計	99,457	96,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,601	△610
為替換算調整勘定	△844	2,520
その他の包括利益累計額合計	△2,446	1,910
新株予約権	123	133
純資産合計	97,134	98,810
負債純資産合計	241,771	247,295

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	49,994	55,556
売上原価	36,766	40,418
売上総利益	13,228	15,138
販売費及び一般管理費	13,896	15,797
営業損失(△)	△668	△658
営業外収益		
受取利息	25	38
受取配当金	202	212
その他	138	132
営業外収益合計	366	383
営業外費用		
支払利息	269	247
持分法による投資損失	19	61
その他	172	107
営業外費用合計	460	416
経常損失(△)	△762	△691
特別利益		
固定資産売却益	1	16
投資有価証券売却益	—	304
特別利益合計	1	321
特別損失		
固定資産除売却損	9	1,645
投資有価証券評価損	2	2
子会社事業再構築費用	202	19
その他	21	13
特別損失合計	235	1,680
税金等調整前四半期純損失(△)	△995	△2,051
法人税等	△327	△563
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△667	△1,487
四半期純損失(△)	△667	△1,487



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△667	△1,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△640	990
為替換算調整勘定	2,654	3,357
持分法適用会社に対する持分相当額	60	8
その他の包括利益合計	2,074	4,356
四半期包括利益	1,406	2,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,406	2,868
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 (百万円)
	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	25,436	15,651	8,849	49,936	58	49,994
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	6	18	24	△24	—
計	25,436	15,657	8,867	49,960	33	49,994
セグメント利益 又は損失(△)	△468	257	△38	△249	△418	△668

(注) 1 調整額の内訳は、以下のとおりであります。

## (1) 売上高

- ・その他の売上高 58百万円
- ・セグメント間取引消去 △24百万円

## (2) セグメント利益又は損失(△)

- ・その他の利益 58百万円
- ・全社費用 △351百万円
- ・のれんの償却額 △125百万円
- ・セグメント間取引消去 △0百万円

その他の内容は、管理業務に伴う付随的な活動によるものであります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費などであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 各報告セグメントに属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

北米…アメリカ、カナダ、メキシコ他

欧州…ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、イギリス他

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注)1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 (百万円)
	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	27,988	18,106	9,400	55,496	60	55,556
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	23	77	113	△113	—
計	28,000	18,130	9,478	55,609	△52	55,556
セグメント利益 又は損失(△)	12	△2	△262	△251	△407	△658

(注) 1 調整額の内訳は、以下のとおりであります。

(1) 売上高

- ・その他の売上高 60百万円
- ・セグメント間取引消去 △113百万円

(2) セグメント利益又は損失(△)

- ・その他の利益 60百万円
- ・全社費用 △362百万円
- ・のれんの償却額 △106百万円
- ・セグメント間取引消去 0百万円

その他の内容は、管理業務に伴う付随的な活動によるものであります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費などであります。

- 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 3 各報告セグメントに属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

北米…アメリカ、カナダ、メキシコ他

欧州…ドイツ、フランス、イタリア、オランダ、イギリス他

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。